

News Letter

ニュースレター



2022 年 10 月 7 日



「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約締結について ～オークランド観光開発株式会社のサステナブル経営をサポート～

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、オークランド観光開発株式会社（代表取締役 松永 明子）と「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約を締結いたしましたのでお知らせします。

当行は、今後もグループ一体となり、銀行の既存のビジネスモデルに捉われない持続可能な収益機会の創出及び付加価値の高いサービスを提供し、さまざまなお客さまの経営課題解決を通じて地域社会とともに未来を創造してまいります。

記

1. 契約締結日 2022 年 9 月 30 日（金）
2. 融資金額 200 百万円
3. 融資期間 5 年
4. 資金使途 事業資金
5. PIF 評価書 添付資料をご参照ください。

※株式会社格付投資情報センター（R&I）のセカンドオピニオンは、下記 URL をご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

6. オークランド観光開発株式会社の概要

代 表 者	松永 明子
本社所在地	愛知県春日井市鳥居松町 3-11
業 種	公衆浴場業
設 立 年 月	1969 年 5 月

< 記念盾贈呈式の様子 >



オークランド観光開発株式会社
取締役副社長 松永 哲明 氏

株式会社名古屋銀行
常務取締役 山本 克俊

※写真撮影時のみマスクを外しております。

参考：「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の取り扱い開始について

https://www.meigin.com/release/files/20220111meigin_PIF.pdf

以 上

ポジティブインパクトファイナンス評価書

～オークランド観光開発株式会社～



2022年9月30日
株式会社名古屋銀行
法人営業部 法人コンサルティンググループ

はじめに

株式会社名古屋銀行は、オークランド観光開発株式会社に対し、めいぎんポジティブインパクトファイナンス（以下、めいぎんPIF）を実行した。

本件取組にあたって、株式会社名古屋銀行は国連環境計画金融イニシアティブ（以下、UNEP FI という。）が策定した「ポジティブインパクト金融原則」及び、環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り、オークランド観光開発株式会社の企業活動における包括的なインパクトを分析し、充実したサステナビリティ経営に向けた KPI を設定した。

借入人概要

借入企業	オークランド観光開発株式会社
所在地	愛知県春日井市鳥居松町 3－1 1
従業員	853 人（※決算時点でのアルバイト・パート含む人数）
売上高	11,522 百万円
事業内容	公衆浴場業等

融資条件概要

融資形態	証書貸付
融資金額	200,000,000 円
資金使途	運転資金
融資・モニタリング期間	5 年

目次

1. 企業情報	
①会社概要	
②沿革	
③組織図	
④社訓・企業理念	
2. 事業内容	
①大衆浴場業	
②娯楽施設業	
3. その他の活動	
①産学連携	
②SDG s 活動	
4. インパクトの特定	
①インパクトマッピングによるインパクト分布	
②インパクト分布図	
③国内のインパクトニーズ	
④海外のインパクトニーズ	
5. 測定する KPI	
①ポジティブインパクトの拡大	
②ネガティブインパクトの縮小	
6. インパクト管理体制	
7. モニタリング方法	
8. 総括	

1. 企業情報

①会社概要

会社名	オークランド観光開発株式会社
創業年月	1969 年 5 月
資本金	48 百万円
代表者	松永 明子
決算日	4 月 30 日
従業員数	853 人（※決算時点でのアルバイト・パート含む人数）
本社所在地	愛知県春日井市鳥居松町 3－1 1
事業内容	大衆浴場業 遊戯娯楽施設業
営業所	【本社】 愛知県春日井市鳥居松町 3－1 1 【竜泉寺の湯】 ・ 守山本店（名古屋市守山区竜泉寺 1 丁目 1501 番地） ・ 豊田浄水店（愛知県豊田市浄水町伊保原 376） ・ 仙台泉店（宮城県仙台市泉区大沢 2 丁目 5-9） ・ 湘南茅ヶ崎店（神奈川県茅ヶ崎市中島 1339-1） ・ 横濱スパヒルズ（神奈川県横浜市旭区白根 8 丁目 8） ・ 八王子みなみ野店（東京都八王子市片倉町 3505） ・ 草加谷塚店（埼玉県草加市谷塚上町 476） 【スパメッツァおおたか】 ・ 千葉県流山市おおたかの森西一丁目 15 番 1 【喜盛の湯】 ・ 岩手県盛岡市南仙北 1 丁目 18 番 50 号 【ななつぼし】 ・ 静岡県磐田市下万能 4 1 0-1 【オークランドボウル春日井】 ・ 愛知県春日井市鳥居松町 3 丁目 11 番地 【ゲームバンク泉店】 ・ 宮城県仙台市泉区大沢 2-5-4

②沿革

年月	概要
1969 年 5 月	オークランド観光開発株式会社設立 複合施設オークランドボウル春日井をオープン
1989 年 6 月	スーパー銭湯第一号店 竜泉寺の湯オープン（守山区） 今池、豊田、刈谷、北方、四日市、岡崎、大釜、津（スオミの湯ブランドで順次オープン）
1991 年 12 月	パチンコパーラー トマト 500 オープン（盛岡市）
2000 年 12 月	複合施設オークランドシティ津店オープン（津市）
2004 年 12 月	パチンコパーラー トマト 720 オープン（弘前市）
2005 年 4 月	磐田の湯オープン（磐田市）
2007 年 3 月 12 月	喜盛の湯オープン（盛岡市） 竜泉寺の湯第 1 回目増改築（岩盤浴）リニューアルオープン（守山区）
2008 年 12 月	竜泉寺の湯豊田浄水店オープン（豊田市）
2010 年 2 月	ゲームバンク泉店オープン（仙台市）
2010 年 4 月	竜泉寺の湯湘南茅ヶ崎店オープン（茅ヶ崎市）
2011 年 9 月	竜泉寺の湯仙台泉店オープン（仙台市）
2013 年 3 月	竜泉寺の湯横濱鶴ヶ峰店オープン（横浜市）
2015 年 12 月	竜泉寺の湯八王子みなみ野店オープン（八王子市）
2016 年 9 月	竜泉寺の湯草加谷塚店オープン（草加市）
2017 年 12 月	スパリゾート竜泉寺の湯湘南茅ヶ崎店第 1 回目リニューアルオープン
2018 年 12 月	天空スパヒルズ竜泉寺の湯守山本店第 2 回目全面大改装リニューアルオープン
2019 年 12 月	横濱スパヒルズ竜泉寺の湯第 1 回目リニューアルオープン
2022 年 4 月	新ブランド極上温浴施設【スパメッツァ おおたか】グランドオープン（流山市）



③事業概要

部門	売上割合
浴場事業	55%
遊戯事業	40%
その他事業	5%



当社は本社地にあるボウリング場を創業の地とし、浴場事業を中心にパチンコ・ゲームセンター等の遊技事業を営んでいる。

当社の代表的な大浴場ブランドである「竜泉寺の湯」は愛知県から関東・東北で店舗数を伸ばしており、昨今の浴場・サウナブームも追い風となりメディアからの注目も大きく浴びている。

当社の浴場の特徴は、複数の浴場やサウナ、それに付帯した宿泊施設や遊技場といった健康に対するトータルサポートをアミューズメント感覚で楽しめるエンターテインメント性にある。現状で浴場事業は当社売上の約 55%を占めるが、様々な取組を通して今後はこの売上シェアを拡大していくビジョンを描いている。

④創業経緯・企業理念

当社創業者である松永尚市は、1969年に春日井市に複合娯楽ボウリング場施設を設立し、地元住民の憩いの場を提供すると共に、地域住民の健康促進を目的として創業。そんな中 1960 年からサウナ業を営んでいた創業者は、「お風呂とサウナの良さを多くの人に知ってもらいたい」と、大型サウナ室など「健康ランド」以上の設備を兼ね備えながら町の銭湯並みの価格で当時の常識を覆す新業態「スーパー銭湯 竜泉寺の湯」を開業した。

『謙虚にして驕らず、世のため、人のために尽くす』を経営理念とし温浴事業を通じて人々の健康増進、予病を図り健康で長寿な地域社会への貢献をする為に事業を拡大してきた。

1989年に名古屋市守山区に開業した浴場は「スーパー銭湯」「高濃度炭酸泉」という呼称を初めて使用し、それが竜泉寺の湯として地元住民を中心にメディア展開がなされ、ブランディングした知名度を活用しながら関東を中心に拡大してきた。自社の浴場開設の経緯は HP の歴史にも記載されている。

この『謙虚にして驕らず、世のため、人のために尽くす』の考え方は経営陣に浸透しており、従業員一人一人に対しては当社の中心事業である浴場事業への取組が浸透し、店舗毎の地域における健康サポート拡大こそが当社事業の方向性であり、未来ビジョンであることが共通認識となっている。

2. 事業内容

当社の事業は、大衆浴場事業を中心に、ボウリング場やパチンコホール、ゲームセンターといった娯楽遊戯施設事業を手掛けており、様々なイベントを通じて地元地域住民との交流深めながら発展してきた。本項においては、売上の半数以上を占め、当社の未来ビジョンにおいて最も重要な事業である大衆浴場事業を中心に記載する。

①大衆浴場事業



発祥の地 記念看板

当社の大衆浴場事業は、一般的な銭湯ではなく、流行や情報を常に意識したアミューズメント性や、地元地域住民に愛される利用し易さを追求した施設としてブランディングすることで同業他社と差別化を図り、多店舗展開している。

当社の最大のブランドである「竜泉寺の湯」は、愛知県名古屋市守山区を1号店として、「スーパー銭湯」という名称で初めて営業した銭湯としても有名である。

1号店は開業30年の歴史を誇っており、地元住民の憩いの場として、また健康増進の施設としてSDGsの観点からも高い存在意義がある。

竜泉寺の湯で全国初めて導入された「高濃度炭酸泉」はその後様々な大浴場施設で導入されたが、「スーパー銭湯」の名称同様、先駆けであることのメリットも大きく、健康ブーム以前から取り扱っていた為、健康志向の強いイメージを定着させることに成功している。高濃度の炭酸ガスを溶け込ませた竜泉寺の湯の代名詞ともいえる炭酸泉は通常のお湯と比較して血流が4倍から7倍にもなるといわれており、リピーターの獲得に大きく寄与している。

また、竜泉寺の湯では様々な浴槽や施設が併設されており、「銭湯＝高齢が利用する」というイメージを払拭し、若年層や家族など幅広い年齢層で、一人から団体まで様々な利用がなされている。女性向けや子ども向けの浴場や、近年のサウナブームに対応したロウリュウ等が設けられている。



高濃度炭酸泉



ロウリュウサウナ

大衆浴場の周辺施設として、同敷地内には宿泊施設や、飲食店、マッサージスペースが併設され、日帰り客や宿泊客など、様々な活用方法に対応している。また、「竜泉寺の湯」に加え、2022年4月には、一般的なスーパー銭湯との差別化を図るため、関東最大級の高級スパ「スパメッツァおおたか」をオープンし、更なる若年層の取込みを目指している。「スパメッツァおおたか」の注目度は高く、様々なメディアで取上げられており、来場者数は、既に合計約30万人に達している。コンセプトを総合的な心と体の健康としており、岩盤浴や施設内の健康食販売にも独自性を重視した商品がラインナップされている。



岩盤浴ラウンジ



施設内飲食店

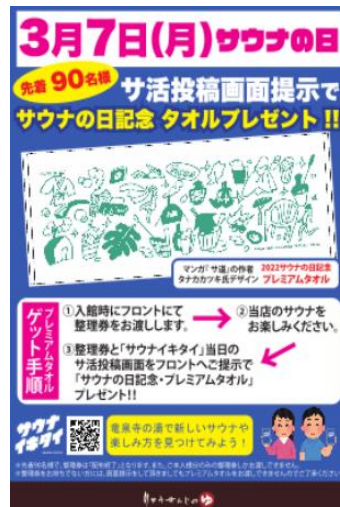
また、「竜泉寺の湯」や「スパメッツァおおたか」に関する情報発信やクーポンの配付を電子媒体で広く拡散する為、当社独自のアプリを開発。更なる若年層及びリピーター獲得の為の施策として登録者数増加を目論んでいる。アプリにおいては新規施設情報や、回数券等のクーポンが付与され、利用者にとっては再利用意欲を高めることに大きく寄与している。会員登録者数についても、開発当初から約10万人にまで増加している。



専用アプリ

「竜泉寺の湯」においてはヨガ教室などで地元住民の憩いの場を提供し、施設の提供だけでなく、施設内でのイベントや教室も実施し健康増進機会の幅を広げている。愛知県の施設においては、2022年7月からは自治体と連携し、プレミアム商品券利用可能加盟店となっている。また、3月7日（サウ

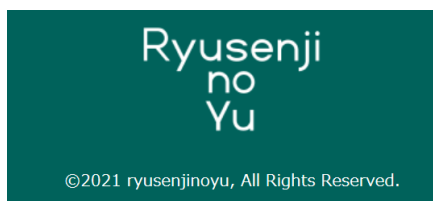
ナの日)や、11月26日(いい風呂の日)には特別イベントを実施し、新規顧客の獲得を図ると共に、地域に根差したサービスの提供を実施している。



地元イベント

当社は、2021年からオンラインショップも開設している。ラインナップはサウナや浴場施設で使うことが出来るグッズや衣服を中心に幅広いラインナップをしている。周辺グッズを多く取り揃えることで、更に自社イメージ向上を目論む。さらに、消費者側の観点からも、グッズ等を購買することで、一過性の興味による来店から、習慣となった施設利用も期待が出来る。

当社は上記イベントやグッズ販売を通して、銭湯、サウナ、スパを健康増進、リフレッシュの為の文化として根付かせることを未来ビジョンとしており、その為の施策を今後も幅広い視野で講じていく予定である。



ベンドルトンコラボサウナハット



ポンチョ

ブランドイメージ及びグッズ

大衆浴場事業は健康志向の向上により今後も需要が拡大することが見込まれる。また、コロナ禍において県を跨ぐ旅行が危惧される中でも、簡単な日帰旅行や一泊旅行としての需要も高まっている。このような環境において、当社の強みは長い歴史と共に磨いてきたブランド力と地元地域社会との連携、最新の情報を取入れたハイクオリティな設備であることがわかる。この強みは上記需要を包括的に対応し、全年齢層から受け入れられる事業体といえる。

②娯楽施設業

大浴場事業に加え、当社は娯楽施設業として、ボウリング場やパチンコホール、ゲームセンターを運営している。ボウリング場においては、浴場施設と同様、地元住民の憩いの場となっており、高齢者向けの大会を実施することで、健康維持や老後のセカンドライフ充実へ寄与している。



オークランドボウル春日井

3. その他の取組

当社のその他の取組として、下記のSDGs宣言を実施している。特に当社は、「健康」、「社会貢献」、「環境配慮」、「ジェンダー平等」を4本柱として掲げており、自社の事業に合わせた取組を実施している。尚、「環境配慮」、「ジェンダー平等」については随時取組方針やKPIを定めていく。



SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、「アミューズメント」と「リラクゼーション」を通じてSDGsの達成に向けた取組を行っていく事を宣言します。

2020年7月1日
オークランド観光開発株式会社 代表取締役 松永 明子

❁ ——— SDGsの達成に向けた取組 ——— ❁

「こころ」と「からだ」の健康

施設を利用するすべての皆様に最高のリラクゼーションを提供してまいります。最高のおもてなしで健康的で豊かな生活をおくる一助となってまいります。



社会貢献

災害時における地域の皆様への施設提供等、地域社会のインフラとしての役割を担っています。安全かつレジリエントで持続可能な都市形成を実現してまいります。



環境

最適なエネルギーシステムの導入により、エネルギー効率を改善させ「省エネ」と「CO2削減」を実現してまいります。



ジェンダー平等の実現

すべての職場に女性を配置し女性が輝く、ジェンダー平等な職場を目指してまいります。年齢・性別を問わず施設を利用するすべての皆様が楽しめる施設づくりを目指してまいります。

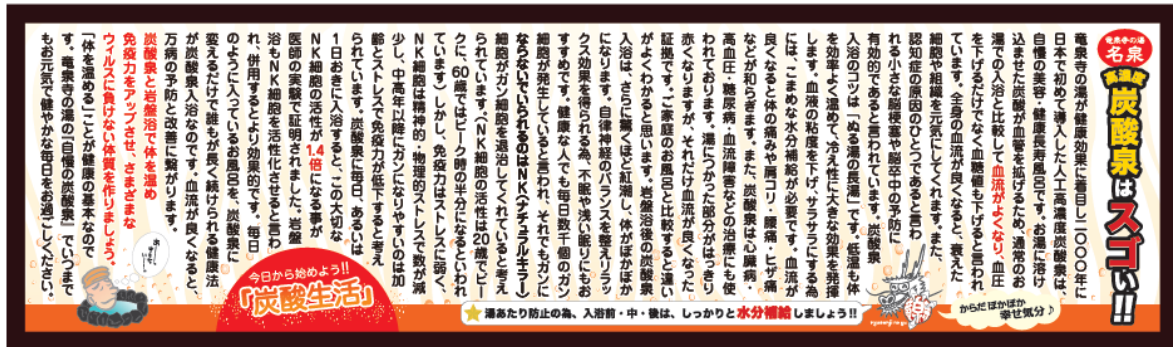



×


①「健康」に関する取組

当社の健康に関する取組は、中心となる事業である大衆浴場事業が直結しており、より多くの人々へ「健康増進の場」を提供することで貢献すると位置付けている。実際に、当社が運営する大衆浴場においては、健康志向の施設や効能を明記することによる健康知識の醸成を図る取組もなされている。

加えて、SNSや動画配信サイトによる宣伝を実施することで幅広い世代へのアプローチを実施し、年齢層拡大を図っている。



炭酸水効能のポップ

②「社会貢献」に関する取組

当社の社会貢献に関する取組は、地方自治体への寄贈や、地元企業や教育機関との連携による経済発展や地域振興が中心である。



守山区との寄付贈呈式

当社は、春日井市や守山区へ寄付実施しており、自治体への支援を通してSDG s 達成への取組を継続している。

寄付金については、春日井市に対しては子育て支援の為に、守山区に対してはまちづくり基金に充てた。



コラボレーションデザイン

地元老舗企業であるカクダイ製菓とコラボレーションし、グッズの販売や、施設内でカクダイ製菓のラムネを使ったかき氷を販売するなど、地元企業との連携を強めながら、地域発展への貢献をしている。



プレゼンテーションの様子

当社は産学連携による若い世代との交流や意見吸収も積極的に実施している。2022年9月には、金城学院大学と連携し、「ビジネス×SDGs」について学生が独創的かつ柔軟な発想をオークランド観光開発株式会社にプレゼンテーションする企画が実施された。

若い世代の豊かな発想を取入れると共に、学生に対し、地元企業と関わる貴重な経験を提供している。

4. インパクトの特定

①インパクトマッピングによるインパクト分布

名古屋銀行は事業性評価におけるビジネスモデル（非開示）によりオークランド観光開発株式会社の主要、関連業種を特定し、UNEP FI が推奨するインパクトマッピングからポジティブインパクト及びネガティブインパクトの分布を調査した。オークランド観光開発株式会社の業種カテゴリは多岐に渡る為、分布図は主要業種の掲載に限定する。

分布図中の「★★」は重要な影響があるカテゴリ、「★」は影響があるカテゴリを示す。オークランド観光開発株式会社の事業活動については「★★」「★」の影響をすべて検討する。川上・川下の事業活動についてはオークランド観光開発株式会社が直接関与できないため次の事項を検討する。ポジティブ面では川上・川下の事業でポジティブな影響の促進やネガティブな影響の緩和にオークランド観光開発株式会社の事業が貢献できることがないか検討する。ネガティブ面では川上・川下の事業において重要な影響があるか影響が及ぶ地域での対応のニーズが強いカテゴリについて、取引関係の管理などを通じて緩和に貢献できるか検討する。

分析の対象となる事業活動がインパクトマッピングの業種分類に含まれる特定の事業の場合、当該事業とは無関係なインパクトカテゴリについては検討しない。

「雇用」に関しては多くの事業においてポジティブ・ネガティブの両面の影響がある。全社的な人事戦略・雇用管理などの横断的な対応について別途検討する。

②インパクト分布図（掲載は主要業種のみ）

・川上の事業

インパクトカテゴリ	川上の事業																	
	【 1622 】		【 2022 】		【 2391 】		【 2392 】		【 2394 】		【 2395 】		【 4100 】		【 4321 】		【 4322 】	
	建築用木材及び建具製造業		ペイント、ワニス及びこれらに類する塗料、印刷用インク、マステイク製造業		耐火性製品製造業		建築用粘土材料製造業		セメント、石灰及び石膏製造業		コンクリート製品、セメント製品及び石膏製品製造業		建築工事業		電気設備工事業		配管・暖房・空調設備工事業	
	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ
水（入手）																		★★
食料																		
住居	★		★		★		★		★		★		★★		★★		★★	
健康・衛生										★			★	★			★	
教育																		
雇用	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★
エネルギー													★	★	★			
移動手段																		
情報																★		
文化・伝統														★				
人格と人の安全保障														★				
正義																		
強固な制度・平和・安定																		
水（質）		★		★		★		★		★		★★		★		★		
大気		★		★		★		★		★		★		★				★
土壌											★★			★				
生物多様性と生態系サービス														★				
資源効率・安全性		★		★		★		★		★		★		★				
気候		★		★		★		★		★		★		★★				
廃棄物		★		★		★		★		★		★		★★		★		★
包括的で健全な経済	★		★		★		★		★		★		★					
経済収束													★					

川上の企業におけるインパクトは上記の通りである。住居及び経済におけるポジティブと、環境におけるネガティブが散見される。大衆浴場施設建設における発注が川上の企業の大部分であるが、川上の企業への能動的なアクションは材料の改良や環境負荷の少ない資材の使用等が考えられる。当社の主要業種である大衆浴場は環境への負荷は大きくないものの、川上の事業における環境へのネガティブは多大である為、当社自身においても環境負荷軽減の KPI を設定する。

また、健康へのネガティブに対しては当社事業拡大による健康増進により軽減できることが想定される。

・当社の事業

インパクトカテゴリ	同社事業											
	【 4721 】		【 4771 】		【 5510 】		【 5610 】		【 9200 】		【 9329 】	
	専門店による食料品小売業		専門店による衣料、履物及び皮革製品小売業		短期宿泊業		レストラン及び移動式飲食業		ギャンブル及び賭け事事業		他に分類されないその他の娯楽・レクリエーション活動	
	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ
水（入手）												
食料	★						★					
住居												
健康・衛生			★		★		★			★	★	
教育												
雇用	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★
エネルギー												
移動手段												
情報												
文化・伝統	★★				★		★★					
人格と人の安全保障												
正義												
強固な制度・平和・安定												
水（質）						★						
大気												
土壌												
生物多様性と生態系サービス						★						
資源効率・安全性												
気候												
廃棄物		★		★		★		★		★		★
包括的で健全な経済	★		★		★							
経済収束												

大衆浴場事業については他に分類されないその他の施設として、また施設内飲食店や宿泊施設、パチンコホールについても分析した結果、当社のインパクト分布は上記の通りである。

目立ったネガティブインパクトは「廃棄物」が該当しており、川上同様環境負荷軽減の KPI が必要であることが確認できる。また、パチンコホール運営に関して、「健康」へのネガティブが確認出来る。これは、ギャンブル依存症の助長等が考えられる為である。当社はパチンコホール事業の拡大は想定しておらず、大衆浴場事業を主要業種とした拡大を未来ビジョンとして描いているため、主要業種拡大及び依存症に関する支援活動を KPI に加える。

ネガティブインパクトがある一方で、宿泊施設や飲食店による「健康」や「文化・伝統」へのポジティブインパクトが確認出来る。大衆浴場事業は両者を拡大させる事業であり、引き続き事業の継続によるポジティブ拡大を図る。

尚、特に重要なインパクトカテゴリと対応するSDGsのゴールは、下記の通りである。

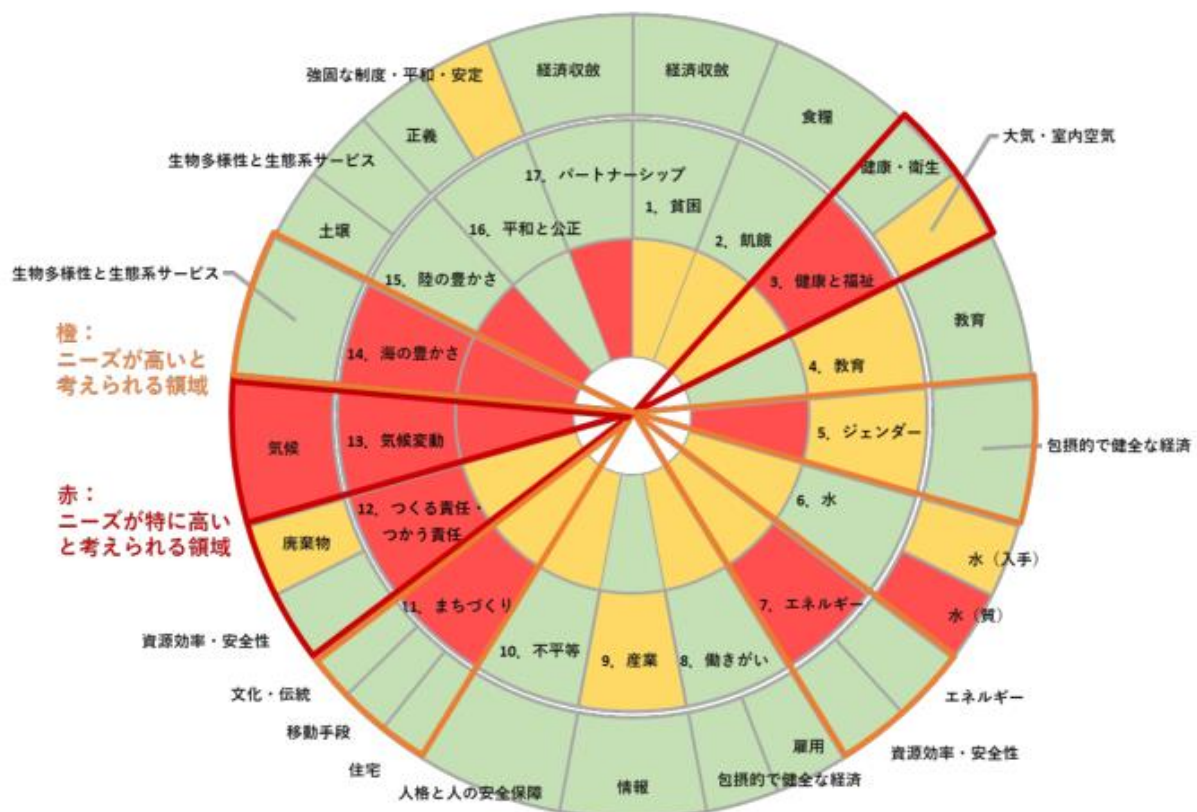
※対応するSDGsのゴール



③国内のインパクトニーズ

環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」における国内のインパクトニーズは下記の図によって表される。特に取り組むべきSDGsを赤色、取り組むべきであるが不十分なSDGsを黄色、その他を緑色としているものである。

名古屋銀行が特定したオークランド観光開発株式会社のインパクトと対応するSDGsのゴール「3、11、12、13、14、15、17」に対して、全て赤色もしくは黄色のゴールに該当するものとなっており、国内のインパクトニーズとの整合的である。



④海外のインパクトニーズ

オークランド観光開発株式会社売上の大きな割合を占めるのが大衆浴場事業であるため、海外のインパクトニーズについても健康や娯楽・レジャー施設としての表層を持つ先進国を基準として整合性を分析する。下記に示したのは、上記国々の SDG s インデックス&ダッシュボード 2021 を参照したものである。緑で配色されたゴール以外は、色が薄い順に「課題がある」、「重要な課題がある」、「多大な課題がある」となっている。

特定したインパクトに対応する SDG s のゴールは、それぞれの国々においても重要度が高いことが確認出来る。

※各国のインパクトニーズ



5. 測定するKPI

①消費の活性化及び利用者の健康増進（ポジティブ拡大）

項目	内容
インパクトの種類	社会面・経済面でポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	健康・衛生」「文化・伝統」「包括的で健全な経済」
関連するSDGs	  
対応方針	浴場施設のシェア増加、健康増進させる取組（大会、イベント等）
KPI	・自社の売上全体に占める浴場施設関連の割合を2027年決算期までに70%にする（取組開示） ・年1回、ボウリング場における高齢者向けの大会やイベントを実施する（実績開示）

②従業員のクオリティオブライフの向上（ポジティブ拡大）

項目	内容
インパクトの種類	社会面でポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	「雇用」「健康・衛生」
関連するSDGs	  
対応方針	仕事と家庭の両立ができる環境づくり、従業員の女性割合向上
KPI	・2027年度決算期までに男女ともに育児休暇取得率を100%にする（取組開示） ・女性従業員割合を現状の60%を維持する（実績開示）

③地域社会の発展への貢献活動・依存症支援活動の実施（ポジティブ拡大）

項目	内容
インパクトの種類	社会面でポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	「健康・衛生」「教育」「文化・伝統」
関連するSDGs	  
対応方針	地域貢献活動を展開、地域との災害対策連携による地域貢献、ギャンブル依存症支援
KPI	・大学との連携や地元企業との連携を引続き企画、実行し、地域密着型の健康施設を目指す（取組開示） ・災害時物資援助協定、一時避難場所協定の締結、協定を維持する（実績開示） ・ギャンブル依存症対策・支援として基金への寄付や支援活動への積極的な参加をする（取組開示）

④環境配慮・カーボンニュートラル実現に向けた積極的な取組み（ネガティブ縮小）

項目	内容
インパクトの種類	環境面でネガティブインパクトを縮小
インパクトカテゴリ	「健康・衛生」「雇用」「エネルギー」「大気」「気候」「廃棄物」
関連するSDGs	    
対応方針	環境保全推進とエネルギー循環、省エネ設備の順次導入によるCO2排出量削減
KPI	・2027年9月期決算までに配送車両、営業車両のEV化（ハイブリッド車含む）を進める（実績開示） ・店舗事務所の随時LED照明への切替、新規設備のLED照明導入を実施（実績開示）

6. インパクトの管理体制

オーランド観光開発株式会社は松永副社長を中心としてサステナビリティ経営充実の為の施策を各事業部及び管理本部が連携してSDGsの施策を検討・実施・検証する体制が整っている。

めいぎん PIF におけるインパクトについては、松永副社長が中心となり、管理・達成へ向けた施策を実施する。

インパクト管理者

最高責任者	代表取締役 松永 明子
管理責任者	取締役 松永 哲明

7. モニタリング方法

オーランド観光開発株式会社に対するめいぎん PIF のモニタリングは、インパクト管理者と名古屋銀行の担当者（法人営業部サステナビリティ推進担当及び営業店担当者）により年 1 回以上の協議を通して実施する。年 1 回以上の協議は、下記のプロセスで行われる。

項目	内容
1. 内容報告・実績開示	設定した KPI の達成度を確認する。
2. 検証・精査	達成度について開示された情報を名古屋銀行が確認する。
3. 修正の検討	達成度・進捗度を検証し KPI の修正を検討する。
4. 追加の検討	形骸化を防ぐ為、KPI の追加や削除を検討する。

名古屋銀行は上記のプロセスにおいて、自行のサポート及びアドバイスを実施する。また、モニタリング実施状況については、株式会社格付投資情報センターに対し、包括的な年次レビューを受ける。

8. 総括

オーランド観光開発株式会社の事業内容及びインパクト調査の結果、手がける事業それぞれにポジティブ及びネガティブな影響を確認した。オーランド観光開発株式会社が KPI 達成を目指すことで社内、地域社会及び地球環境全体への大きな貢献が想定され、UNEP FI の「ポジティブインパクト金融原則」、ESG 及びSDGs の観点からも十分な適合性を確認した。